



どのような未来を目指すための事業か

歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

右折車線と歩道を
整備しました

地元の声

- ・運転中、自転車を轆きそうになった。(トラックドライバー)
- ・歩行中、車と接触しそうになった。(歩行者)

事業前

◆朝夕に渋滞が発生し、円滑な交通が確保できていませんでした。また、歩道が無く、歩行者が危険な状況にありました。



事業前の状況

事業後

◆歩道を設置し、道路空間を広げることで、渋滞を緩和するとともに歩行者の安全を確保しました。



事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所：桐生市本町～東
- 事業内容：歩道整備
延長 440m 歩道幅 2.5m
電線共同溝整備
延長 880m
- 事業期間：平成26年度～令和4年度



事業の進捗状況 (令和4年度完了)



今、何をしているか

令和4年度に事業が完了しました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了